

令和8年1月八戸市教育委員会定例会

開催日時 令和8年1月23日(金) 午後1時30分

場 所 市庁本館3階 議会第三委員会室

出席者	教育長	齋藤	信哉
	教育委員	西山	康巳
	教育委員	小澤	直子
	教育委員	久保	千恵子
	教育委員	福井	武久

事務局出席職員	教育部長	三浦	順哉
	教育部次長兼教育総務課長	松橋	広美
	教育部次長	沼上	進一
	博物館長	小保内	裕之
	学校教育課長	佐藤	公一
	教育指導課長	三津谷	喜美典
	社会教育課長	高橋	宣子
	是川縄文館副館長	間	砂織
	総合教育センター所長	鈴木	悟
	こども支援センター所長	大久保	洋二
	図書館長	磯嶋	奈都子
	学校教育課参事	春日	貴子
	総合教育センター副所長	田端	修文

開 会

(齋藤教育長)

定刻となりましたので、令和8年1月教育委員会定例会を開会します。

本日の議事録署名は、小澤委員を指定します。

それでは、はじめに私から、主な会議・行事等について説明いたします。

主な会議・行事等

(齋藤教育長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

これより議事に入ります。本日提出されております議案を審議します。

はじめに、議案第1号「八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」事務局から説明をお願いします。

議案第1号 八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(佐藤学校教育課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いいたします。

[質疑なし]

それでは、議案第1号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

[異議なし]

御異議がありませんので、議案第1号を原案のとおり決定いたします。

次に、議案第2号「八戸市公民館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明をお願いします。

議案第2号 八戸市公民館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

(高橋社会教育課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いいたします。

[質疑なし]

それでは、議案第2号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

〔異議なし〕

御異議がありませんので、議案第2号を原案のとおり決定いたします。

以上で、議案の審議は終わりました。

次に報告事項にまいります。

はじめに「令和7年度第3四半期の業務報告について」は、事前に委員の皆さんから質問をいただいております。

【令和7年度第3四半期の業務報告について（質疑応答）】

3ページ「第3回八戸市地域スポーツ・文化芸術活動検討協議会」について、西山委員からお願いいたします。

（西山委員）

それでは、「第3回八戸市地域スポーツ・文化芸術活動検討協議会」について質問いたします。先の総合教育会議においても、先進地視察に行った結果を報告し、今後の対応等について話合いをしたわけですが、今回この検討協議会の中で視察報告をした上で、何か御意見などがあつたらお聞かせいただきたいということと、27日に次の会合があるようですが、今後の予定等についてもお知らせいただければと思います。

（佐藤学校教育課長）

西山委員の御質問にお答えいたします。まず協議の内容につきましては、2点ほど委員の方々から御質問をいただきました。先進地視察について、特に上尾市の方では、「どのような組織・推進体制としているのか。」という御質問をいただき、こちらからは、「上尾市は教育委員会内に担当職員が4名いること、民間事業者にコーディネーターが4名配置されていること、また、板橋区は、教育委員会内に部活動の地域移行係が設置され、区の職員が5名ほど担当している。」という旨の説明をしました。

あともう一つは、板橋区の地域クラブ活動に女子サッカーやeスポーツ、軟式野球といった特徴的な内容があつたため、「板橋区において種目について今後拡充していくつもりはあるのか。」という質問があり、「その場で新たな種目についての拡充等の説明はなかった。」と回答しました。内容的に見ますと、組織と種目について委員の皆様から様々な御質問をされて我々が答える形で協議をいたしました。

来週に第4回の会議があるのですが、今までの実証事業及び合同部活動の報告と令和8年度に向けてそれらの活動をどのように実施していくかということを説明する方向で、現在準備を進めています。令和8年度については、実証事業の方も少し拡充して進めていきたいと考えているほか、保護者への周知用としてA4版の紙リーフレットに加えて、保護者がスマホで直に見られるような電子リーフレットを作成し、紹介していきたいという旨の説明をする予定です。

(西山委員)

我々も視察してきて対応の難しさを強く感じているところですが、実際に生徒や保護者は不安なところや心配なところが多々あるのではないかと思います。今お話にありましたリーフレットの作成など、今後もどんどん周知を図って、たくさん子どもたちが自分の希望する競技に参加できるように対応していただければありがたいと思います。次回の協議会においても、是非たくさんのお意見が出て、内容を充実させていけるように進めていただければと考えていました。

(齋藤教育長)

関連質問はございませんか。

〔質疑なし〕

次に、「チャレンジ教室『はばたき』文化祭」について、西山委員からお願いいたします。

(西山委員)

資料に記載はございませんが、12月12日にこども支援センターで「チャレンジ教室『はばたき』文化祭」が開催されました。私も参加させていただきまし、これまで現職でいたときも何回か参加させていただきました。センターでの子どもたちの活動の様子が非常によく見えて、良い取組だと感じていました。職員の方々の御苦労も当然あるのでしょうけれども、子どもたちがセンターに行って思い思いに活動をして、その成果が発表できる場ということで、非常に価値あることだと考えています。これからたくさん関係者、特に学校の先生や保護者が行って見ることのできる機会になればいいのではないかと思います。毎回参加させていただきました。

今年度の実施状況や良かったと思う成果等がありましたら、お知らせいただければと思います。

(大久保こども支援センター所長)

西山委員の御質問にお答えいたします。チャレンジ教室の文化祭ですが、12月12日金曜日の10時から行われました。現在チャレンジ教室に通所している児童生徒は16名おります。そのうち、一番張り切って準備をしていた男子生徒が、当日急遽熱が出まして残念ながらお休みしてしまったということがありましたけれども、無事に開催できました。

今年度の文化祭は「クリスマスマーケット」をテーマに開催したものです。こども支援センター内の教室、視聴覚室、体育館を利用して、チャレンジ教室の活動の中で作成した工作や絵画、習字などを展示したほか、文化祭に向けて作成したクリスマス飾りなども併せて展示いたしました。また、担当の指導員が作成した児童生徒一人一人を紹介する動画も、視聴覚室で放映いたしました。

当日は児童生徒とその保護者、在籍する学校の先生方、チャレンジ教室に招いた講師の方と教育委員の皆様を合わせて、大体40人ほどお越しいただきました。児童生徒は普段以上に晴れやかな表情で過ごしていたと思います。また、視聴覚室での動画を御覧いただいた保護者の中には涙を拭うようなシーンもあり、それがとても印象的でした。

また、当日11時40分頃に緊急地震速報が鳴りまして、震度4の地震が発生しました。保健セ

ンターは免震構造ということもあり、さほど揺れず作品なども破損せずに済みまし、何よりも児童生徒が落ち着いてその場でしゃがんで指示を待つ姿も私は、とても印象に残った一面でした。とても良い会であったと我々は自負しております。

(西山委員)

ありがとうございました。また、来年度も参加させてください。

(齋藤教育長)

関連質問はございませんか。

〔質疑なし〕

次に、「防災教育」について、小澤委員からお願いいたします。

(小澤委員)

資料に記載はございませんが、12月8日の地震から1か月ほど経ちまして、いろいろ落ち着きが見えてきているところではあります。12月8日に予期せぬ大地震を経験したということに関連して、2学期中に小・中学校でどのような防災訓練や防災教育、授業の取組があったのかということをお伺いしたいと思います。

(三津谷教育指導課長)

小澤委員の御質問にお答えいたします。防災教育に関する活動実績、そして授業への取組の例ということでございましたけれども、教育委員会では、各学校が開催する防災教室に、大学教授などの高等教育機関教員、あるいは防災士、そして消防署員などを講師として派遣する「防災教室支援事業」を行っております。昨年の4月から12月までの間には中学校1校の活用がありました。今後それが増えていき、3月の年度末にかけて、小・中学校合わせて10校に講師を派遣する予定となっております。

また、授業の取組についてですが、市立小・中学校では毎年度「学校安全計画」を策定し、その計画に基づいて地震や火災等を想定した避難訓練を年間3回以上実施しております。避難訓練の実施後には、教育委員会で作成しております「防災ノート」を活用して避難行動などの振り返りを行うほか、家族へ避難の仕方や避難場所などについて話し合う機会を設けております。また、最新のハザードマップを確認して、災害時の状況に応じた身の守り方や避難経路などについて具体的に指導しております。

さらに、多賀小学校では、警察、陸上自衛隊、自主防災会などと連携して、地域と共に避難訓練を実施しております。そのほかの地区においても、地域や保護者と連携した各種取組が行われているところです。また、災害時に児童生徒が主体的に身の安全を守るための態度や能力の育成を図るため、3月11日を「八戸市防災教育の日」として制定して、非常食の試食やみなと体験学習館「みなっ知」の見学など、東日本大震災の教訓を風化させないような取組も行っているところです。

(小澤委員)

1か月ほど経ちまして、先ほど教育長からもありましたとおり、徐々に地震を振り返る余裕ができてきたと同時に、いろいろな子どもを取り巻く物的な環境の復旧ができてきたようです。しかしながら、まだあの時の地震が怖くて一人で留守番ができない生徒もいるというお話も聞きますので、引き続き心のケアの方もお願いしたいところもあります。

これまでに幾度となく防災教育や避難訓練を繰り返してきたと思いますが、やはりこの間の地震の経験をしたことで、私たち一人一人が自分事として捉えることができたと思います。「あの地震の時に自分の居場所がどこだったのか、学校がどうなってしまったのか、地域がどうなってしまったのか、ということを目にして学んだわけですので、その部分を改めて振り返りながら、各学校や地域に即した避難訓練等を実施し、自分の身の守り方というのを改めて御指導いただきたいと思っております。

(齋藤教育長)

関連質問はございませんか。

〔質疑なし〕

そのほか、委員の皆さんから質問等ありますでしょうか。

(久保委員)

こども支援センターの教育相談の数字を見たところ、全相談数は前年から249件増えたというところで、主な内容として不登校児童生徒に関わる相談が多いように見受けられます。不登校に関する児童が増加しているということは、今の家庭が抱える課題が前より深刻化しているのかなと考えています。こども支援センターの皆様が一人一人に丁寧に向き合っていて、寄り添って支援していただいていることにまず感謝したいと思います。不登校の問題は全国的にも増える一方で、個々の家庭の問題だけではなく、社会全体で受け止めなければならないとても大きな課題だとこの数字を見て感じました。今後も安心して相談できる体制づくりがますます進むことを期待しています。

(大久保こども支援センター所長)

まず、四半期報告の資料の記載に誤りがありましたこととお詫びいたします。大変申し訳ございませんでした。

改めて数値を見ていくと、昨年度より第3四半期で相談数が249件増加しています。相談の内容は不登校による相談が110件増加しておりました。そのほかの相談もだいたい増加しているのですが、やはり不登校が一番多く、これまで不登校の相談というのは中学生が多かったのですが、今年度は特に小学校の高学年の子どもたちに関する相談件数が増加傾向にあります。

詳細に分析というのはこれからになりますが、相談の内容を見てみますと、長期間不登校で困っているというよりは、例えば、長期休み明け間もなく学校に行くのを少し渋っているとか、これまでだったらもしかしたら保護者の皆様が少し様子見をしようという段階で、もうすでに相談

に来ていてのではないかと考えています。当然保護者の困り事もあるとは思いますが、以前よりも無理やり学校に行かせなくてもとか、子どもも無理して学校に行かなくてもという意識が、良いか悪いかは別として、増えてきているのかなと感じています。

こども支援センターの役割というの、保護者の方や先生方をはじめ、徐々に認知が広がってきているのかなとも感じております。引き続き、我々も相談者の困り事やニーズに寄り添いながら相談業務に取り組んでまいりたいと思います。

(齋藤教育長)

そのほか、委員の皆さんから質問等ありますでしょうか。

〔質疑なし〕

【令和7年度第4四半期の主な事業予定について（質疑応答）】

次に、「令和7年度第4四半期の主な事業予定について」は、事前に質問をいただいておりますが、委員の皆さんからご質問などがありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

それでは次にまいります。「令和8年八戸市成人式～二十歳の記念式典～開催報告について」、事務局から説明をお願いします。

【令和8年八戸市成人式～二十歳の記念式典～開催報告について】

(高橋社会教育課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

〔質疑なし〕

次に「第29回図書館を使った調べる学習コンクール」(全国)の審査結果について事務局からの説明をお願いいたします。

【「第29回図書館を使った調べる学習コンクール」(全国)の審査結果について】

(磯嶋図書館長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

〔質疑なし〕

そのほか、事務局から報告事項はありますか。

〔なし〕

事務局からは以上のようなようです。

それでは最後に「その他」ですが、委員の皆様方から何かございますか。

[なし]

閉 会

これもちまして令和8年1月の教育委員会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後2時10分閉会)